

平成26年度 やまなしエコ通勤トライアルウィークの実施について

1. 背景

公共交通網の脆弱な本県においては、マイカーは生活に欠かすことのできない移動手段となっているが、マイカーへの過度の依存は、交通渋滞や地球の温暖化などの問題を引き起こすとともに、公共交通機関の衰退により高齢者や子供の移動手段が制限される原因にもなっている。

県では、これまでも「人と環境にやさしい交通」を旨とし、ノーマイカー運動に取り組んできたが、近年バス路線の廃止が一層深刻となっており、公共交通の維持確保という観点からも、従来のノーマイカー運動を強化して推進していく必要があると考え、平成25年3月及び平成25年12月に「やまなしエコ通勤トライアルウィーク」事業を実施した。

今年度は、公共交通の維持確保だけでなく、交通安全の視点を加え、秋の全国交通安全運動実施期間に併せて「やまなしエコ通勤トライアルウィーク」事業を実施することとした。

2. 事業の内容

平成26年9月24日から30日までの1週間を、マイカー以外の交通手段を利用して通勤にチャレンジする「エコ通勤トライアルウィーク」として設定、マイカー通勤者を中心に、県民に対してマイカー利用の自粛と、公共交通や徒歩、自転車等による通勤への転換を働きかける。

エコ通勤トライアルウィークの参加は事業者単位とし、平成26年8月18日から9月8日までの間に参加申込書により参加を受け付ける。

実施期間 平成26年9月24日(水)～9月30日(火)

募集期間 平成26年8月18日(月)～9月8日(月)

※申込書を交通政策課に直接持参する場合は、9月16日(火)まで。

参加者にチャレンジしてもらったエコ通勤は、マイカー以外の交通手段を利用して通勤にチャレンジしてもらったステップ2と、バス通勤にチャレンジしてもらったステップ3の構成とし、参加者の通勤環境に応じて取り組んでもらう。(ウィーク中1日でも可)

ステップ1：エコ通勤をPR

対象：各事業所の従業員
内容：イントラネットやメール等での呼びかけ、事業所内への掲示、会議等での呼びかけ、マイカー通勤者への個別の働きかけなどで、エコ通勤をPRしてもらいます。

ステップ2：エコ通勤にチャレンジ

対象：現在マイカーで通勤している人
内容：徒歩や自転車、乗り合わせなど、マイカー以外の交通手段を使った通勤にチャレンジしてもらいます。

ステップ3：路線バスによる通勤にチャレンジ

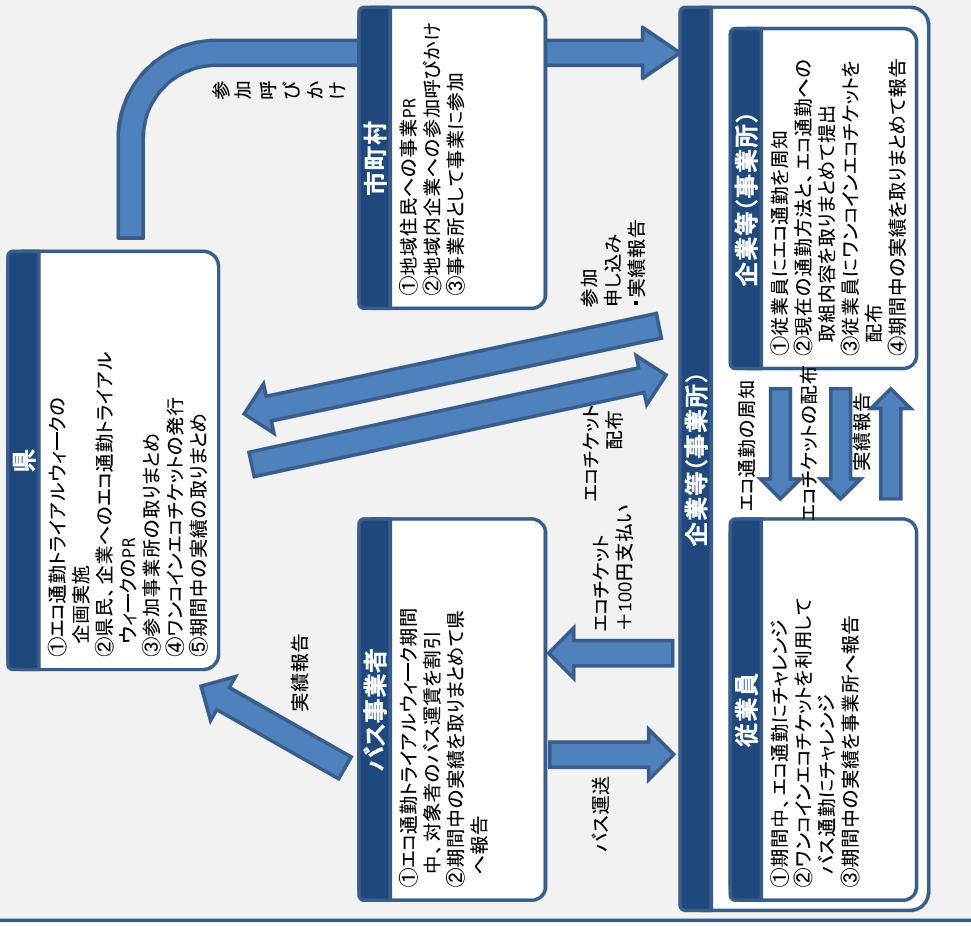
対象：現在マイカーで通勤していて、路線バスを利用可能な人
内容：バス通勤にチャレンジしてもらいます。
特典：バス通勤にチャレンジする人は、事前に参加登録してもらうことで、期間中、路線バスに1回100円で乗車可能な「ノーマイカーワンコインエコチケット」を発行します。また、自転車通勤にチャレンジする方にも、雨天時等にバス通勤にチャレンジしてもらえよう、一日分のバスチケットを発行します。

※バス運賃の割引については、現在マイカーで通勤している者に限定することで、新規顧客の開拓として事業者の協力を取り付けて実施。

※事業終了後には取り組み実績を集計・分析し、今後の交通政策に反映

※参加事業所に対して、エコ通勤優良事業所認証取得の支援等、定着に向けた働きかけ

3. 事業の流れと役割



4. 期待される効果

エコ通勤トライアルウィークを実施することで、次のような効果を期待しています。

- ①期間中、マイカー利用を自粛し、他の交通手段での通勤を体験することで、他の通勤手段へシフトする契機となる。
- ②割引運賃により路線バスに誘導することで、通勤手段としてバスを意識し、目を向ける契機となる。